

# ALSOプロバイダーコース in 佐賀 September 2026

## 母と児の命を守るスキルを身につけるために

ALSO(Advanced Life Support in Obstetrics)とは、病院内(一次・高次)での妊産婦救急を効果的に学ぶことを目的としたトレーニングプログラムです。eラーニングによる事前学習と、当日はレクチャーとマネキンを使用して様々な周産期救急を2日間で学びます。

産婦人科医、助産師、看護師、救急救命医、麻酔科医などを対象としています。

独りで対応しないといけないこともある「肩甲難産」や、複数者で対応すべき「産後大出血」など幅広いテーマを対象としており、また「個人」のスキルアップのみならず、「チーム」としてのレベルアップを目指しています。2日間と長いですが、その分シミュレーションの中で失敗も成功体験もたくさん経験できることがコースの特徴です。

多職種・他施設のスタッフと顔が見える関係を築くこともできます。皆様の参加をお待ちしています。

【日 時】 8月初旬～eラーニング(オンデマンド)講義開始予定  
9月12日(土) 12:00～18:00(予定) 実技・試験  
9月13日(日) 08:30～17:30(予定) 実技・試験

【場 所】 NHO佐賀病院 地域医療研修センター(外来管理棟4階)

【主 催】 佐賀県・佐賀大学産科婦人科学講座

【共 催】 佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会  
NHO佐賀病院・NPO法人周産期医療支援機構

【対 象】 **県内勤務もしくは県内在住**の医師、助産師、看護師、研修医

【定 員】 20名

【参加費】 30,000円(初期研修医:15000円)

【申込期間】 2026年5月25日(月)17時まで  
→6月5日(金)17時まで延長  
定員に達した場合は締切を早めることがあります

【申込方法】 右記のQRコードもしくは下記URLからお願いします  
<https://forms.gle/MtU5JBXgxrvAysf29>

【問い合わせ】

yano.miyako.qr@mail.hosp.go.jp(事務局担当:矢野美弥子)



- ・1週間以内にCOVID19感染者などとの濃厚接触歴がある場合や、発熱・体調不良がある場合は参加できません。この場合には受講料は返金されません。
- ・イベント自粛などの要請が発出された際は開催を中止します。ただし本部への登録料(15,750円)を支払った後はすべての受講料を返金ができず残金の14,250円のみを返金することになります。(この場合は、次回開催時に優先的に参加できることとし、その際の受講料は免除されます)
- ・本人都合で受講がキャンセルになった場合は返金はできかねますのでご了承ください。

# コース スケジュール(予定)

◇ 昨年のコースを掲載 一部変更の可能性がります

## 【1日目】

12:00～18:00

- ① 妊婦ケアにおける安全性【講義・グループワーク】  
※「チームSTEPPS」を用いたチーム医療について学びます
- ② 補助経膈分娩【実技】  
※吸引分娩の手技と介助
- ③ 肩甲難産【実技】  
※ALSO最大の目玉 『肩甲難産解除手技』
- ④ プレゼンテーション・ポジション異常【実技】  
※骨盤位分娩の対応
- ⑤ 臍帯脱出・常位胎盤早期剥離【グループワーク】  
※緊急対応体制の構築
- ⑥ 妊婦の蘇生・外傷【講義】  
※蘇生についての基本的な考え方の整理

## 【2日目】

08:30～17:30

- ⑦ 分娩時胎児監視と症例【グループワーク】  
※CTG判読の理論やコツについて
- ⑧ 内科的合併症と症例【グループワーク】  
※妊娠高血圧症候群などの管理について
- ⑨ 分娩時異常出血【実技】  
※チームで緊急事態に対応するためのトレーニング

◇ 更にeラーニングで、妊娠初期および後期の出血、難産の管理などを学びます

◇ 2025年度までに250名を超える方が受講されました  
うち約180名が助産師・看護師です  
参加をお待ちしています